

平成20年度 第1回 イノベーション推進事業
「大学発事業創出実用化研究開発事業」採択課題一覧(R&D) 12件

(別添3)
(五十音順)

申請者名	助成事業の名称	研究実施 大学等	実用化事業者	助成事業の概要
IDEC株式会社	量子ドット蛍光体を用いた模倣品排除型産業用表示機器技術の開発	大阪大学/ 名古屋大学	-	産業用表示機器に使用されているLEDは、かつては技術の優位性により日本が市場をリードしてきたが、昨今は低価格品や模倣品がアジアから出回っている。量子ドット蛍光体と波長コーティング技術を新規開発し、世界初の模倣品排除型産業用表示機器を実現する。
有限会社 大分TLO	低電圧LSI用電源の実用化研究開発	大分大学	デンセイ・ラムダ株式会社	デジタル化社会に伴うエネルギー消費の急増を防ぐために、新しい回路方式に基づく低電圧LSI用の電源回路にかかる研究開発を行う。産業用機器向け、情報通信機器向け、将来的にはデジタル家電への市場拡大も視野にいれながら実用化を目指す。
関西ティー・エル・オー株式会社	ヒューマンインターフェース用次世代音声分析合成キットの開発	和歌山大学	株式会社アニモ	従来のアルゴリズムで発生していた音声変換に伴う著しい音質の劣化を防ぐため、基本周波数(声の高さ)、非周期性指標(声の質)、スペクトル(言葉の音韻性)に分解して音声変換を行える基盤ソフトウェアにかかる研究開発を行い、その実用化を目指す。
株式会社 産学連携機構九州	マイクロ波生体検知システムの開発と応用	九州大学/ 筑波大学	九州日立マクセル株式会社	高性能マイクロ波センサと信号処理技術を組み合わせた新たなシステムにかかる研究開発を行う。具体的には、心拍、呼吸などの動的生体信号や、脳血栓、腫瘍などの生体情報の可視化を行うことにより、健康モニタ、異常検知、セキュリティ対策、さらには災害救助などの分野で実用化を目指す。
ジャパンマテック ス株式会社	高性能ガスケット・パッキンの製品開発	産業技術総合研究所	-	アスベスト含有ガスケット・パッキン製品の100パーセント代替を目指し、「回転軸受け」、「駆動体部分のシール材」、「編み組みパッキン」など、摩耗環境や超高温雰囲気(600℃)で使用できる複合素材の研究開発を行い、「非アスベスト製品群」の開発を目指す。
学校法人 常翔学園	光学材料におけるレーザー損傷耐性の非破壊イメージング装置の開発	大阪工業大学	株式会社ニコン	社会ニーズの高い非破壊計測を可能とするため、非線形吸収量によりレーザー損傷耐性を高精度に評価する手法にかかる研究開発を行い、実用化を目指す。
特定非営利活動法人 東大環境 マネジメント工学 センター	白金族等レアメタルの高効率回収システム技術の実用化研究開発	東京大学	DOWAメタルマイン株式会社	東京大学が有する気相処理技術を利用した廃棄物からの高効率回収法等により、サンドブラスト廃材、自動車廃触媒等からルテニウム等の白金族金属等レアメタルを高効率・低環境負荷にて回収するプロセスの実用化研究を実施する。
国立大学法人 東北大学	糖尿病治療を目的とした膵島移植用の安全で高性能な酵素剤の開発	東北大学	明治製菓株式会社	世界的に治療の中止を余儀なくされている膵島移植について問題になっている、膵島分離に用いる酵素剤の収量と品質の課題を克服すべく、高感度膵島機能評価法を駆使して、安全で高性能な酵素剤の研究開発を実施し、その実用化を目指す。
学校法人 日本 女子大学	動画検索のための超高速光サーバの小型化に関する研究開発	日本女子大学	パルステック工業株式会社	CWレーザを適用した次世代光相関器の研究開発を行うことにより、動画・画像などの大容量マルチメディアデータを既存の100倍以上の速度で検索可能とする小型サーバの開発をめざす。

平成20年度 第1回 イノベーション推進事業
「大学発事業創出実用化研究開発事業」採択課題一覧(R&D) 12件

(別添3)
(五十音順)

申請者名	助成事業の名称	研究実施 大学等	実用化事業者	助成事業の概要
財団法人 浜松 科学技術研究振 興会	CFRP(炭素繊維 強化樹脂)積層 体の高精度・長 寿命穴あけ加工 装置の開発	沼津工業高等専 門学校	株式会社 信濃製作所	高速自転している切削工具に低速な公転運動を加えることにより、CFRP積層体を高精度で穴あけする技術の実用化研究を行う。これによりCFRPを多用する航空機等の製造コストを低減するとともに燃費向上・信頼性向上に貢献できる。
古河機械金属株 式会社	MRI-PET用Pr: LuAG+APDア レー放射線検出 器システムの開 発	東北大学/ 東京大学/ 東京工業大学	-	被爆量低減・解像度向上に加え、血流等の機能情報も得られる次世代型MRI-PETの実現に不可欠な磁気に影響されないAPDアレー放射線検出器システムにかかる研究開発を行い、その実用化を目指す。
有限会社 山口 ティール・エル・オー	迅速肺炎診断を 目的としたカセツ ト式簡易診断機 器の開発	山口大学	株式会社カイノス	マイクロアレイ上でRNA増幅反応を行い、細菌の16S rRNA遺伝子とMRSAなどの薬剤耐性遺伝子の増幅・検出を短時間で行うためのシステムにかかる研究開発を行い、網羅的な遺伝子検出法に定量性と迅速性を加味した肺炎診断システムの実用化を目指す。